

令和2年度第2回マルチリンガル教育センターFD企画

「本当」のコードスイッチングとは？



日時・場所

令和2年(2020年)10月8日(木)・15:00-16:30・於「Zoom」

下記のURLよりお申しいただいた方にMeeting IDとPasswordをお知らせします。

<https://forms.gle/N6Y1T2ENcmVCwWqq5> (先着順70名。大阪大学の学部・大学院生, 教員対象)

プログラム内容

講演「「本当」のコードスイッチングとは？」

要旨：多言語コミュニケーションの特徴のひとつであるコードスイッチング（言語の切り替え）は、言語、相互行為、社会構造の3つの観点から研究されてきた。本発表では、相互行為の観点からコードスイッチングがどのような現象か考察する。データは、教室内相互行為からではなく、教室外の相互行為からの実例を主とし、特に発表者がフィールドとしてきたアメリカ・ハワイ州のテレビ、ラジオ、コメディなどの話し言葉データから取り上げる。音声データを転写したトランスクリプトを用い、相互行為の参加者の視点に立った、「本当」のコードスイッチングとそうでない例を対照分析する。

講師

古川敏明 早稲田大学社会科学総合学術院准教授



連絡先：マルチリンガル教育センター事務局 (cme-office@lang.osaka-u.ac.jp)